

義足のダンサー語る

静岡文化芸術大で大前さん

浜松市中区の静岡文化芸術大は20日、義足

のダンサー大前光市さん(38)を招いた特別講

義ライブを同大で開いた。大前さんは学生や

一般聴講者らに、ダンスへの思いや苦労した

経験を語った。

岐阜県出身で東京都

在住の大前さんは大

学卒業後にバレエの

道を志していたが、交

通事故で左足を失っ

た。現在は義足での独自のダンス技術や表現力で評価を得て、2016年のリオデジャネイロパラリンピックの閉会式や17年のN

HK紅白歌合戦などに出演した。

講義は芸術文化学科

の「演劇史(西洋)」

の一環で、大前さんは

永井聡子准教授と対談

する形で話を進めた。

左足を失った事故を

「人生のターニングポイント」と述べ、「『何が俺か』と思った。ダ

プを披露した。

大前さんは日常生活

やダンスなど場面ごと

に使い分ける義足を紹

介し、ターンやステップ

を披露した。

ダンスを再開してからも普通のダンサーに戻りたかった」と明かした。現在は障害と向き合っ

て義足の開発にも関わ

り、「舞台上で拍手を

浴びると認めてくれる

人がいると感じ、自分

を信じられるようになった」と話した。

大前さんは日常生活

やダンスなど場面ごと

に使い分ける義足を紹

介し、ターンやステッ

プを披露した。



義足の種類を紹介する大前さん

|| 浜松市中区の静岡文化芸術大